

平内海岸高潮対策事業が完成しました！！

～明治三陸大津波と同規模の津波に対応～

久慈地方振興局土木部

県が、洋野町川尻地区で整備を進めてきた「平内海岸高潮対策事業」が完成し、平成21年10月20日（火）に完成式を開催しました。

洋野町川尻地区には、チリ地震津波対策事業で築造した古い防潮堤がありましたが、明治三陸大津波と同規模の津波が襲来した場合、既設の防潮堤の高さが低く、交通の要である国道45号やJR八戸線付近まで津波被害が及ぶ危険性がありました。このため、防潮堤の嵩上げ等により、明治三陸大津波と同規模の津波に対応できるようにしたものです。



本事業では、防潮堤・水門による津波対策のほか、大船渡港に次いで**県内2箇所目となる「津波・高潮防災ステーション」**を久慈消防署種市分署に設置し、津波発生時には水門及び道路陸閘を遠隔操作で迅速に閉鎖出来るようにしました（久慈地方振興局土木部に監視局を設置）。

「宮城県沖地震」などの大規模地震の発生確率が高まっている中で、本事業の完成により、一層の津波防災力の強化が図られました。今後とも、住民の安全で安心な暮らしを支える防災施設等の整備を推進していきます。

久慈消防署種市分署の津波・高潮防災ステーション操作局



完成式のテープカット

